

公募型プロポーザル方式による選定結果について

- 1 案件名称
令和7年度住吉区空家対策情報冊子協働発行事業（その2）
契約期間 令和7年8月1日から令和8年1月30日まで
- 2 選定予定事業者
株式会社サイネックス
- 3 公募期間（公募開始～企画提案書の提出期限）
令和7年6月2日から令和7年7月3日
- 4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
寺川 政司	学校法人近畿大学建築学部建築学科地域マネジメント研究室 准教授
畑 卓也	学校法人塚本学院大阪芸術大学附属大阪美術専門学校 総合デザイン学科イラストレーションコース長
細川 真吾	一般社団法人大阪府宅地建物取引業協会なにわ南支部支部長 株式会社イング

(2) 選定会議の開催日

令和7年3月10日

令和7年7月17日

(3) 選定基準

選定基準	審査内容	配点
① デザイン	・空家に関する情報を適切に伝達するためのレイアウトとなっているか ・文字や写真、イラスト、図表等がそれぞれの情報に合わせて適切に表現されているか ・ユニバーサルデザインに配慮しているか	105点 (35点×3)
② 企画・編集	・読んでもらいやすくするための工夫が凝らされた、実現可能な提案であるか ・当区の空家対策業務の趣旨・目的を理解した紙面内容、編集構成となっているか ・誰にでもわかりやすい文章表現であるか	75点 (25点×3)
③ 問い合わせ・苦情等の対応	・問い合わせ・苦情の1次切り分け後、事業者が対応する範囲はどこまでの範囲が提案されているか（制作した冊子に対する問い合わせ・苦情、掲載広告に関する問い合わせ・苦情など）	60点 (20点×3)
④ 納品までの期間	・冊子の作成、校正、納品までに要する期間が適切か ・提案を実現するスケジュールが具体的に書かれているか	30点 (10点×3)
⑤ その他提案（セールスポイント等）	・具体的な内容の提案がされているか ・住吉区にとって有益な提案であるか	30点 (10点×3)
合計		300点 (100点×3)

- (4) 審査を行った事業者（五十音順）
株式会社サイネックス 全1者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

審査項目	配点	A社
①デザイン	105点	77点
②企画・編集	75点	49点
③問合せ・苦情等の対応	60点	36点
④納品までの期間	30点	21点
⑤その他提案（セールスポイント等）	30点	20点
合計	300点	203点

(6) 付帯意見など

- ・空き家放置のリスクや相続対策、処分時の詐欺への注意喚起などについては、タイトルの工夫、関連する記事の掲載やQ&Aなど、意識啓発と具体的な実践に向けた効果的な手法を用いられたい。
 - ・広告募集営業については、貴社の提案どおり、この事業が円滑に進行するために、紙面に関連する広告を掲載し、住吉区内や隣接する区の事業者への営業活動を行うなど具体的な展開につながる工夫をされたい。
 - ・提案作品は効果的にまとめられているため、同様の水準で全ページを作成されたい。
- また、審査時の質問や応答の内容に基づき、次のとおり構成案を充実されたい。
- (1) 見てもらうための工夫については、図解を使用し、文字の大きさや色味に配慮されたい。
 - (2) 空き家を放置することのリスクを理解していただくことが重要であるが、タイトルや紙面のデザインで興味を持っていただけるよう配慮されたい。